



小網代通信

発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代
1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子
連絡先：office@koaziroyc.jp

Koaziro Yacht Club

2025 年 10 月号 VOL-328

2025. 10.10 発行

今月の内容

ページ

連絡事項	(編集委員)	1
ソフトシャクルについての話	(ティス 4 児玉 萬平)	2~3
ロッカー修繕(増設)&「交換したいコーナー」	(編集子)	4

今後のイベント予定

10 月 KFR	: 10 月 19 日(日) 新 H コース (スタート予告信号 10:25 タイムリミット 15:00)
10 月 総務委員会	: 10 月 20 日(月) 19:00~ ハイブリッド(品川でリアル会議と Zoom 会議)で実施
10 月 ハーバー整備	: 10 月 25 日(土)~26 日(日) 第 1 回目
10 月 KYC クルージング	: 10 月 25 日(土)~26 日(日) 千葉 保田(日帰り&1 泊コース)ランチ懇親会
11 月 小網代カッパレース	: 11 月 1 日(土)~2 日(日) 伊豆大島周り
11 月 ハーバー整備	: 11 月 1 日(土)~3 日(月・祝) 第 2 回目

連絡事項

- ハーバー整備 漁協との共同作業につき日程決定 (既に案内されていますので、皆様のご協力をお願いいたします)
第 1 回目 10 月 25 日(土)~26 日(日) 作業予定: 1~2 列目
25 日(1 列目) 26 日(2 列目) を予定しています。
第 2 回目 11 月 1 日(土)~ 3 日(月・祝) 作業予定: 第 1 回の作業進捗によります。
※対象艇の方は、自艇にて 2 名程度の待機をお願いいたします。
※天候や作業状況により予定通りに進まないこともありますのでご承知ください。
- 2025 KYC 秋のクルージングイベント開催のご案内 (日帰りならびに停泊可能)
日程: 10 月 25 日(土)~26 日(日) 場所: 千葉県 保田漁港
申込締切: 10 月 10 日(金)までに 申込先: kyc_crusingml@googlegroups.com
- 第 63 回小網代カッパレース 開催日程: 2025 年 11 月 1 日(土)~2 日(日)
小網代ヨットクラブはホストクラブです。クラブハウス 2 階サロンは、両日ともレース本部となります。
レーススタート時の観覧やレースの応援は、レース艇の進路を避けてお楽しみください。
- イベントカレンダー (ミクリスマスパーティ 日程追記しました)
12 月 6 日(土) 13 時より 2 階サロンにてミクリスマスパーティを開催いたします。
11 月に参加申込のご案内をいたしますので、どうぞご参加ください。

ソフトシャックルについての話

テイス 4 児玉 萬平

2014年の沖縄-東海レースにダブルハンドクラスで出場して以来、我々テイス（First40.7）の艀装は年々変化してきました。最初にコード0、次にジェネカー、バウスプラット、ジブトップ、最近ではフライングジェノアの導入・・・など、ショートハンドで、よりハンドリングしやすい艀装は何か・・・を追い求めてきた結果です。一方、こうした変遷に合わせて細かい部分の艀装も変わってきました。その一つがソフトシャックルの使用で、ここではその**ソフトシャックル（Soft Shackle）**について書いてみたいと思います。

ソフトシャックルとは、主に **Dyneema®（ダイニーマ）** や **Spectra®** などの高強度超高分子量ポリエチレン繊維で作られた「ロープ製シャックル」で、従来のステンレス製シャックル（ハードシャックル）の代替として、ブロック、シート、ハリヤードなどの接続部に使われます。



ソフトシャックル基本形

鋼鉄の15倍もの強度を持つダイニーマなどが開発されたおかげで普及し始めたソフトシャックルですが、私が最初にソフトシャックル様のものを見たのは、私の学生時代1968年太平洋シングルハンドレースに、伝説のヨット乗りエリック・タバルリーが乗って油壺にフィニッシュしたオールアルミ製のレース艇Pen Duick-Vを見た時でした。ジブシートなどがシートシャックル（当時の呼び方）になっていて、なんだこれ？と驚いたことを覚えています。主に長距離航海の耐久性を求めたものと思いますが、ステンレスシャックルとの電蝕を考慮したものだったのかもしれませんが。Pen Duick-Vとは2017年ファストネットレースに参加した折、仏ロレアンのエリック・タバルリー記念館前に動態展示（毎週ボランティアが動かしている）されている同艇に再会しました。



Pen Duick-V

ソフトシャックルの利点は、1.軽量、2.安全（ぶつかってもケガをしない）、3.強い、錆びない、4.フレキシブル（取り付けが自由）などですが、テイスの場合はもっぱら安全を重視しています。2014年の沖縄-東海レースの際、ダブルハンドクラスの僚艇Roshanaのジブシートに使われていたステンレスシャックルがシバーしてクルーの頭部を打撃して負傷、ドッグハウスの前面に当たって大きな損傷を与えことも教訓になりました。またソフトシャックルが何より良いのは絶対外れないことです。どんな高価なシャックルでも激しいシバーに外れることがあり、特に荒天時の夜間にそれが起きると収拾がつかなくなります。同年の神子元島レースでは強風のスピニングの最中、ターニングブロックが壊れ、シャックルが曲がって外れなくなりました、ソフトシャックルならいざというときナイフで切断できます。



壊れたブロック、シャックルはチェーンカッターで切断

一方、ソフトシャックルの欠点は 1. 摩耗・カットに弱い（繊維製ゆえにエッジやシャープな金属面に擦れると破断の恐れがある）ことで、テティスでは保護用の外皮をかけています。他には 2. 紫外線劣化、3. 摩擦に弱い、4. ダイニーマの価格が高いなどがありますが、特に我々 DIY 派にとって問題なのは 5. 施工不良です。使用する場所によって要求される破断強度が異なりますので、Harken などのメーカー製ソフトシャックルのデータを参考に材質やロープの径を選ぶことはできますが、施工に慣れないと、思いがけない時に外れたりすることがあります。一般的なソフトシャックルの施工法は下記のサイトで見るすることができます。



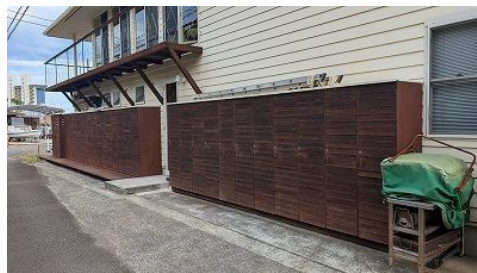
変種のシャックル

- Animated Knots による基本ソフトシャックル解説図（図付き解説） animatedknots.com
- YouTube による「How to splice Dyneema soft shackle」などの手順動画 [YouTube+1](#)

我々の場合、加工しやすい方法を独自に考えてみたりしていますが・・・まだこれで決まり、という方法は見つかっていません。試行錯誤してみるのも楽しみの一つですね。

ロッカー修繕（増設）

クラブハウス建設以来のロッカーの修繕と2個の増設を9月に行いました。さて、修繕箇所は見た目わかりませんが、そこがプロのお仕事だそうです。あるロッカーの扉を開けますと、写真（下 左側）のように扉の下部分の金属の留め金が新しいものに付け替えられていましたので、きちんと扉が閉まります。増設部分は少し離れたところに出来上がりました。真新しい外観は、新築のにおい、扉の中はこんな感じでした。写真（下 右側）



「交換したいコーナー」 あげたい、ほしい！！

クラブハウス1階の掲示板に「交換したいコーナー」あげたい、ほしい！！のスペースを設けました。写真やメモを記載して貼付してください。ホームページの会員専用ページの掲示板でも同様にご利用ください。

「交換したいコーナー」 あげたい、ほしい！！
 商品の写真、紙名、連絡先(名前)日付(掲載2か月間まで)

差し上げます。
 1. レス用バテン 大小約20本 長さ180cm
 2. 特大セールバッグ テニス×2用
 テニス4袋王。

バテン 最長180センチ
 特大セールバッグ
 差し上げます
 テニス4